

群馬県営ゴルフ場事業運営方針

Gunma Prefectural Golf Course Enterprise Operation Policy

2023.6.13 群馬県企業局

目次

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



- 01 はじめに（策定目的）
- 02 目標
- 03 県営ゴルフ場の要否
- 04 運営の方向性
- 05 民間ゴルフ場との棲み分け
- 06 クラブハウスの方向性
- 07 おわりに

01 はじめに（策定目的）



1971年の設置以来、県民福祉の向上に寄与

県営ゴルフ場は、県民の健康増進、河川敷の荒廃防止、地域経済への貢献などを通じて県民福祉の向上に寄与
また、指定管理者制度導入により、民間のノウハウを活かし良好なサービスの提供と効率的な運営を実施



取り巻く環境が設置当初とは大きく変化

施設の老朽化、自然災害の頻発、新型コロナウイルス感染症の感染拡大やコロナ禍での市場の変化



あり方検討委員会による検討

アンケートによる実需も参考に検討。報告書を踏まえ、具体的な運営方法等の見直しを速やかに進めていくべきとの意見



関係者意見の反映

よりバランスのとれた運営方針を策定するため、県議会、競技団体、指定管理者などの意見を方針案に反映



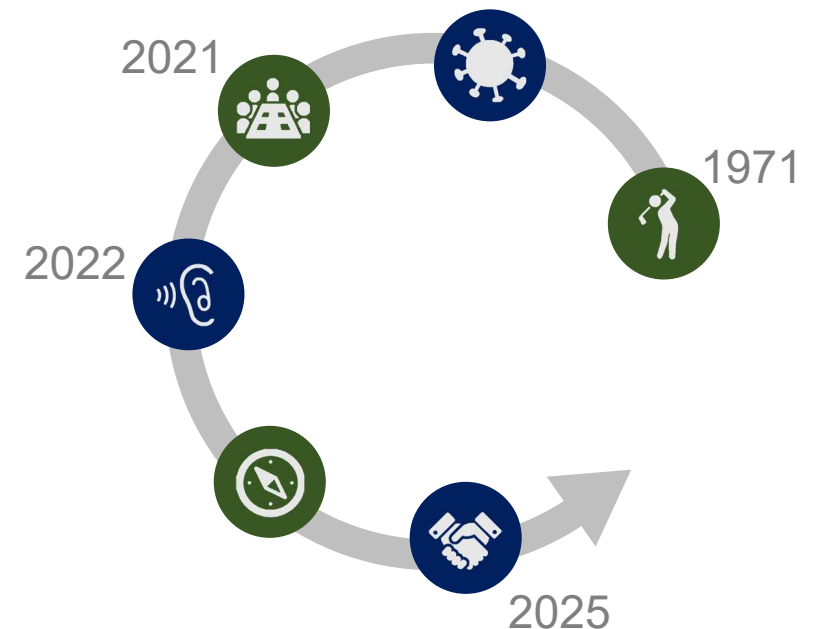
運営方針の策定

運営方針の策定により、今後の県営ゴルフ場の運営やクラブハウスの方向性を明示



運営方針に沿った管理運営を順次実現

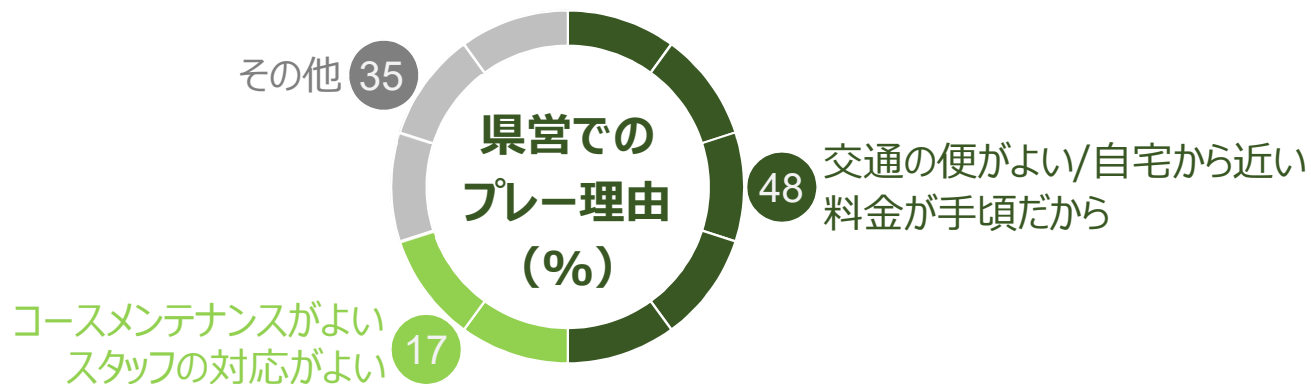
関係者と協力し、指定管理者制度の趣旨を活かしながら、運営方針に沿った管理運営を次期指定期間から順次実現



広く県民に親しまれるゴルフ場づくり

県営ゴルフ場の特色を活かして、
広く県民が気軽にゴルフを楽しめる場を提供

利用者アンケート結果



持続的な事業運営に取り組んでいく



あり方検討委員会:総合的にみて、県営ゴルフ場の継続は必要



2021年度県内利用者 10万人

多くの県民に利用されている



県営は必要 97%

利用者アンケートで、継続希望が多い



県民の健康増進や河川敷の荒廃防止等に寄与

指定管理者の創意工夫を促し、 広く県民が気軽にゴルフを楽しめる場を提供



ゴルフ場の特色を活かした創意工夫により、現在の利用者を大切にしながら、新たなターゲット客層の設定と取込・サービスの拡充を目指す

区分	主な特色	客層（既存・新規）
共通	・平坦なコース ・アクセスがよい ・料金が手頃	<ul style="list-style-type: none"> ・初心者、中上級者 ・女性 ・ジュニア、若い世代、高齢者 ・県内利用者、県外利用者
玉村	・女性が比較的多い ・クラブハウスが新しい	
前橋	・県内利用者が多い ・ジュニアが比較的多い	
板倉	・県外利用者が多い ・3県との県境に近い	
新玉村	・若い世代が多い ・各種大会が多い	



あり方検討委員会：県民が気軽にゴルフを楽しむための施設としていく必要
ゴルフ場の特色やターゲットを明確にしたうえで、そのニーズ
に合ったプレースタイルを提供

05 | 民間ゴルフ場との棲み分け

ゴルフ人口の裾野拡大や県民の健康増進に寄与する事業等を推進



ゴルフを始めやすく続けやすい環境づくり

- 利用者誰もが気持ち良くプレーできるよう、効果的なマナーやエチケットの啓発を検討
- レベルに応じたティーイングエリアの整備、短時間で手頃な料金のプレースタイルの拡充、初心者向けの情報提供の充実等を検討（距離の短いティー、ハーフラウンド、スルーDay、初心者向けウェブサイト[服装、マナー&エチケット、来場から退場までの流れ]など）



レッスンやイベントの充実

- ターゲットに応じたレッスンやイベントの充実等を検討（初心者向け無料体験教室、中上級者向け競技大会、レディースコンペ、ジュニア競技大会、健康セミナー&ラウンドなど）



県営ゴルフ場の魅力発信

- 県営ゴルフ場の魅力（平坦なコース、アクセスのよさ、手頃な料金、イベントなど）の効果的な広報を検討（ターゲットに応じた広報[紙媒体、SNS・ウェブサイトの活用など]）



あり方検討委員会:ドレスコードの撤廃(ゴルフを始めやすい環境を提供)

ジュニア育成、女性、初心者、高齢者へのゴルフ継続支援、料金設定の見直し

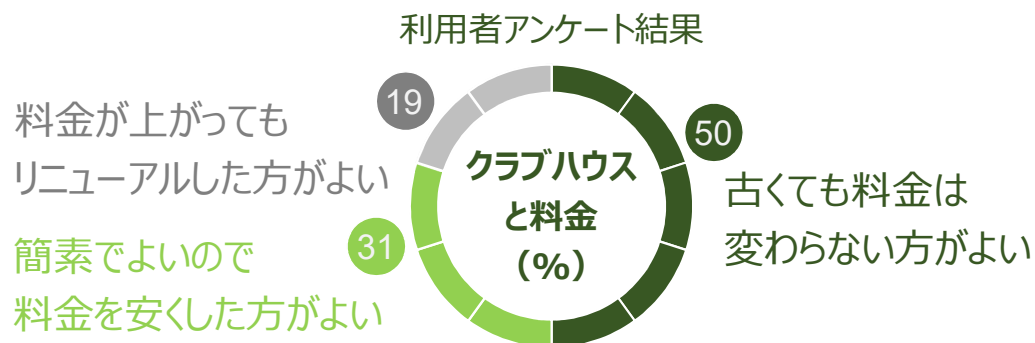
高額にならない簡素なもの 諸室の規模・機能の見直しと機能向上



劣化損傷状況や投資採算性に応じて、長寿命化改修または改築（建替）による計画的なリニューアル



あり方検討委員会:利用者ニーズ等を踏まえ、高額にならない簡素なもの
プレースタイル等に応じた諸室の検討



07 | おわりに

- あり方検討委員会から、県営ゴルフ場を取り巻く諸課題を踏まえ、未来志向の報告を受けた。
- 企業局は、報告の趣旨を踏まえ、必要な検討を加えながら、県営ゴルフ場全体としては、指定管理者の創意工夫を促し、広く県民が気軽にゴルフを楽しめる場の提供を目指していくこととした。
- また、各ゴルフ場においては、ゴルフ人口の裾野拡大や県民の健康増進に向けて、ゴルフを始めやすく続けやすい環境づくりやターゲットに応じたレッスンやイベントの充実など、必要な取組を進めていくこととした。
- これらの取組は、県営ゴルフ場の現在の利用者への配慮に留意しながら、指定管理者の自発的な創意工夫やゴルフ関係団体との連携により進めていく。
- 今後とも、常に利用者ニーズを的確に捉えるとともに、そのニーズに応じたサービスの提供を通じて、「広く県民に親しまれるゴルフ場づくり」に取り組んで参りたい。



参考 | 運営方針の検討経過

- 令和3年度（群馬県営ゴルフ場事業あり方検討委員会）

月	内容
8月	アンケート調査（県営ゴルフ場利用者・県内ゴルフ場支配人）
9月	第1回委員会（現状と課題について共有・意見聴取）
11月	第2回委員会（今後の方向性について意見聴取）
1月	第3回委員会（最終報告書案の作成）
3月	第4回委員会（最終報告書決定、企業管理者へ報告書提出）

- 令和4年度（企業局）

月	内容
4月～	あり方検討委員会報告書の内容に係る考察・検討に着手
	県内外ゴルフ場の運営・施設設備状況等の収集・分析
	各指定管理者から意見聴取（あり方検討委員会の示す方向性について）
	県外ゴルフ場実地調査（埼玉県、千葉県）
	県議会への説明（令和4年第3回後期議会：運営方針素案について）
	ゴルフ関係団体から意見聴取（運営方針素案について）
	運営方針（案）のとりまとめ